

介護老人保健施設

ほのぼの苑

だより

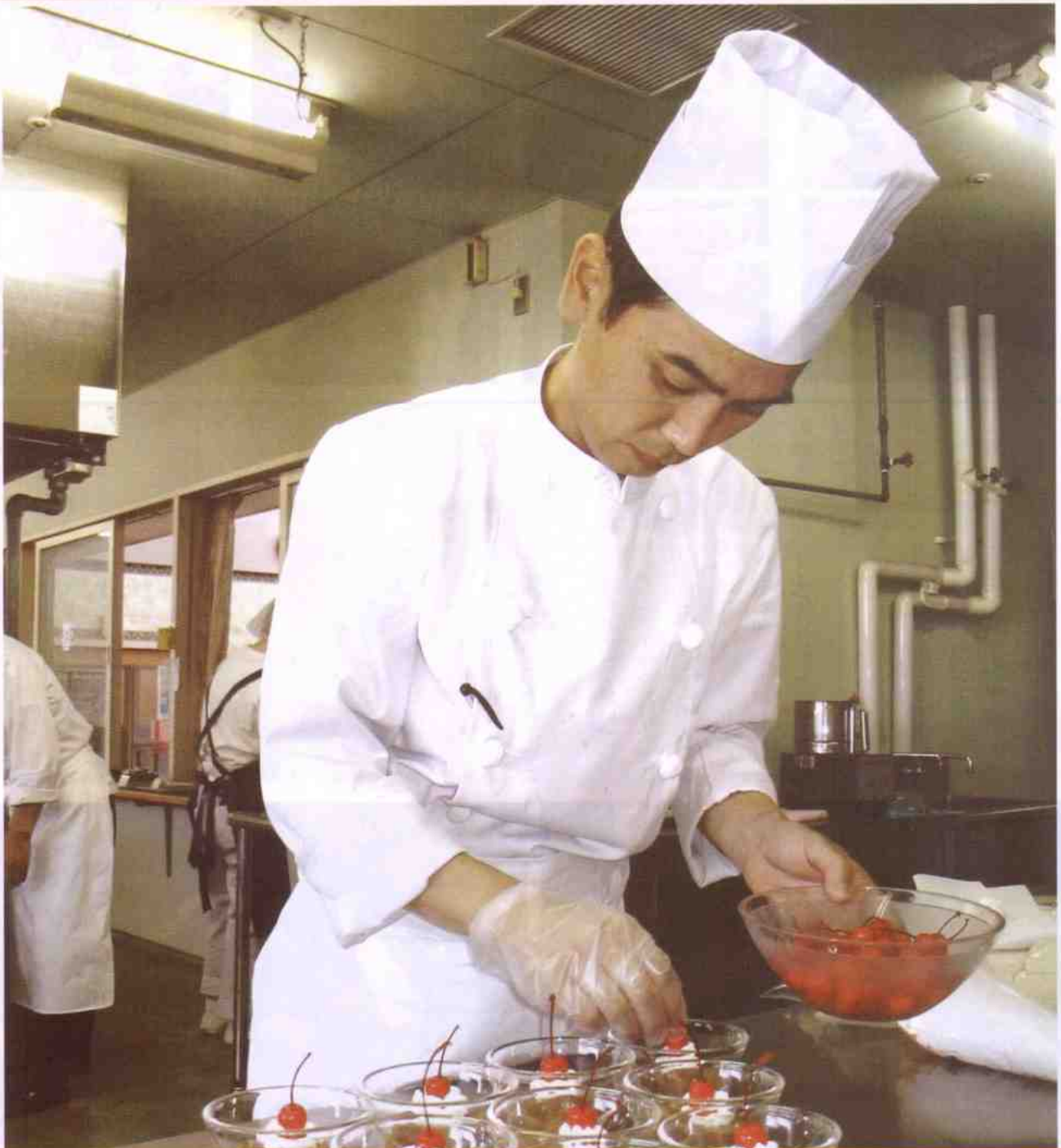
発行所
〒018-1401
馬上市昭和久保字街道下92-1

医療法人 正 和 会
介護老人保健施設
ほのぼの苑

TEL (018) 877-7115
FAX (018) 877-7481

ホームページ
<http://www.seiwakai-akita-nol.or.jp>

編集責任者 加藤稔樹
発行責任者 小玉敏央



経歴が味の秘密 副料理長 小熊 尚道

高校卒業後、秋田キャッスルホテルに入社、主にレストラン・宴会場にて洋食の調理を担当。昭和六十二年、フランスへ料理留学し、レストラン『ジャン・バルテ』と『レオンス』にて計2年間、修行。帰国後は、秋田ビューホテルにて洋菓子の製造や和・洋食の調理に従事。本物へのこだわりと料理人として創り出す料理は食べる人の五感を刺激し、魅了する。

医療法人 正和会 健康まつり 開催

七月三十日、『医療法人 正和会 健康まつり』が開催されました。開始直後、小雨に見まわれましたが、徐々に晴れ間も見えてきて、例年通りの夏の陽射しが降り注ぐ中、健康まつりは予定通りに進行していききました。今年は、新たに親子車椅子スタンプラリーを催し、会場内は親子車椅子が駆け回り、昨年以上の賑わいを見せていました。また、竿燈では、職員の練習の成果も表れ、妙技の披露をすることが出来るようになりました。今回は、ご覧頂けなかった方は、来年も開催される健康まつりを是非ご覧ください。素晴らしい祭りを企画し、皆様を楽しませることが出来ると正和会職員一同考えております。

それでは、今年の『医療法人 正和会健康まつり』の様子を写真を使用してご紹介したいと思います。



ボウリング大会 ★ドリームライツ★

七月二十四日(日)、普段見慣れている「ほのぼの食堂」が、突如として幻想的な宇宙空間に変わりました…。

何故?と思われた方がいらつしやると思いますので、少し説明したいと思います。七月二十四日は、七月の誕生会があり、いつもレクリエーションで行っているボウリングを違った形で表現し、入苑者の方々に楽しんでもらえないだろうかと考え、七月と言えば「七夕」、そこから暗闇に浮かぶ「天の川」を作れないだろうかと案を出し合い、蛍光塗料等を使用し、夜空に浮かぶ星に見立てた幻想的な空間を作る事に成功しました。

いつもと違う空間に初めは、驚いていた入苑者の方々も、光るボールを投げ、光るピンを倒して行くうちに楽しんでもらえていたように思います。

ご家族の方々にも参加して頂き、お孫さん達と一緒にゲームを楽しんでいる入苑者の方の表情は、とても、とても素敵な笑顔に見えましたし、ご家族の皆様には、苑内での工夫された行事を知って頂ける良い機会になったのではないのでしょうか?

短冊に託した皆さんの願い事は、この「天の川」に運ばれ、光り輝く星に乗り、叶えられることでしょう。



今月の小豆知識

「今月の小豆知識」とは、介護する上でアドバース等を、豆知識よりさらに細かく、より味わい深い内容で、ご紹介するコーナーです。

ホームヘルプサービスについて

南秋田在宅総合ケアセンター

林 次男

【ホームヘルパーはなにをする人か?】

ホームヘルパーとは、在宅生活において、利用者本人では出来ないことを手伝う人を指します。また、出来ることをもって出来るように援助することもヘルパーの役割となります。

【自立支援に向けて】

ヘルパーがいつ行くか、どれくらいの時間、訪問するかをヘルパー自身は、決められません。介護支援専門員『担当ケアマネージャー』が作成する居宅サービス計画がその内容を決めます。居宅サービス計画は、ヘルパーが必要な援助を行えるように業務を見積もった上で作成されます。そして、訪問介護事業所のサービス提供責任者が「本当にヘルパーが援助すべきことは何か」を明確にし、訪問介護計画を作成し、

計画を踏まえた上で援助していきます。居宅サービス計画と訪問介護計画が連動することで利用者の自立のための援助が始まっていくわけです。

【南秋田在宅総合ケアセンター

(訪問介護)の紹介

常勤ヘルパー十三名

(管理者一名、サービス提供責任者二名、高齢者共同住宅専属六名)

業務委託ヘルパー十二名で構成されています。

主な業務内容として

身体介護

通院介助 外出介助

オムツ交換 入浴介助

生活援助

環境整備、洗濯、葉の受け渡し

リネン交換、買い物代行、話し相手

その他

クレーム対応、相談助言、代筆等

当事業所では、通院介助、外出介助が七割を占めています。この地域では、公共の交通手段が発達していないことで、医療機関、買い物に行きたいが方法がない、下肢の筋力低下により、歩行不安定であるといった在宅高齢者のニーズが多いということが

反映されています。

【時代に先駆けて】

十月の介護保険改正により施設では、居住費、食費が保険請求外となり、三万円程自己負担が多くなります。当事業所では、今注目されている高齢者共同住宅に訪問介護員を派遣しています。訪問介護、通所リハビリ、福祉用具貸与と家賃、食費、光熱費を組み合わせて、質の高いサービスで自己負担を極力抑えた新しい住宅サービスです。今後、このスタイルへのヘルパー派遣が増えると思われる。

次回は、訪問看護についてお話しします。お楽しみに。



医療法人 正和会 健康まつり スナップ集



8月の誕生会・行事のご案内

平成17年8月の誕生会は、お誕生者がご自宅へ外出し、ご家族の皆様と一緒にお祝いさせて頂いたり、苑内での記念パレードを行います。個人誕生会の様子は、ベッド側の掲示板に掲載致しますので、よろしくお願い致します。

8月行事担当職員一同



ほのぼの掲示板

十月からの個人負担金額に関して

十月から個人負担金額が変更になりますが、それに伴って資料・書類の作成を進めております。今後、入苑・通苑をご利用されている、ご家族の皆様には、負担金額変更に伴う書面説明を行い、新たに契約を結んで頂くため、同意書の再提出をお願いすることとなりますので、お願い申し上げます。



幸福

今年の猛暑は、なかなか終わらず、天気予報を見るたびにイライラさせられる。仕事を終えて、家に帰ると室内は暑く、Tシャツとパンツ姿で過ごす。最近、やや涼しくなった夜九時頃の我が家の行事は、二男を自転車の後ろに乗せ、昆虫探しに出掛けることである。街灯の下には、カミキリ虫・コガネ虫・大きなゲンゴロウはいりもの、カブト虫、クワガタ虫はなかなか見つからない。先日は、元木山へ車で出掛け、カブト虫を一匹捕まえた。昔、自宅周辺は、果樹園が多く、早朝畑へ行くと、桃にカブト虫が付いていて、捕まえたものだ。

また、近所で果樹園を営んでいる農家へ、カブト虫がいいたら、欲しい旨を伝えておいた。翌日の朝、電話が鳴り、カブト虫が捕れたとのことであった。息子二人で籠を持ち、四匹のカブト虫を買ってきたのである。世話は、二男の仕事であり、エサ、水等を毎日与える。しかし居間で飼育しているため、夜中に羽根をバタバタさせてうるさい。夏の間だけと思い、我慢しようと思う。現在では、昆虫を自然界で見つけるのは難しく、店で買う時代になっている。寂しい時代になったものの、子供の頃には、買ってでも虫と遊ぶ時間を作っていたと思う。

編集後記

連日、暑い日が続いております。自宅でご過ごされている皆様は、体調を崩したり、脱水症状のないように、気を付けて頂きたいと思っております。

蛇足となりますが、私の祖母は、ポカリスエット愛飲者で、農作業後は、一日二リットル以上の水分補給を、健康管理をしています。今日も照りつける太陽の中、元気に農作業を行っています。

(カ)